

堺市 生涯学習市民意識調査

生涯学習に関するアンケート

～堺市からのアンケート調査です～

ご協力のお願いに先立ち、この度は、市民の皆様の個人情報や外部に流出させるといふ、あってはならない事態を招き、皆様に多大なるご迷惑とご心配をお掛けしておりますことを、深くおわび申し上げます。

今回のアンケートは、無記名でお答えいただき、その結果は統計的に処理します。

ご回答の内容について、アンケートの目的以外に使用することはございません。

また、調査対象の市民の皆様の個人情報につきましては、厳重に管理をまいります。

◆◆調査の目的とご協力のお願い◆◆

堺市は、平成28年2月に「堺市生涯学習支援計画」を策定し、様々な施策に取り組んでおります。

「生涯学習」とは、生涯にわたって行うあらゆる学習、例えば、学校や社会の教育、文化・スポーツ・レクリエーション活動、ボランティア活動、趣味など様々な場や機会においておこなう学習活動のことです。

このアンケートは、市民の皆様の生涯学習に対するイメージや、現在の地域での活動のご様子、またご要望をお伺いし、今後本市が皆様の生涯学習を支援していくための、基礎的な資料として活用することを目的におこなうものです。

十分な調査結果を得るため、できるだけ多くの皆様からの、ご回答をいただきたいと思っております。

ご多忙のこととは存じますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年6月

堺市

■ 調査のあつかいについて ■

- ◇ 市内にお住まいの 20 歳以上の 3,000 人を無作為 に選ばせていただき、調査票をお送りしています。
- ◇ アンケートは 無記名 でお答えいただきますので、どなたのお答えかはわからない ようになっています。その結果は統計的に処理しますので、あなた自身にご迷惑をおかけすることはいっさいありません。
- ◇ この調査は、本アンケートの 目的以外に使用することはありません。

■ ご回答にあたって ■

- ◇ このアンケートは、封筒の あて名ご本人 がご回答ください（本人の記入が難しい場合は、家族の方が代筆されても構いません）。
- ◇ それぞれの設問の選択肢から、あてはまる番号に○印を記入してください。
- ◇ 「その他」の場合は、（ ）内に内容を具体的に記入してください。
- ◇ 8 ページ、9 ページの設問は、あてはまる表の番号に○印を記入してください。
- ◇ それぞれの設問の指示に従って、最後までご回答ください。
- ◇ ご回答いただきました調査票は、無記名のまま、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずに 6 月 20 日（月）までに お近くの郵便ポストに投函してください。

（注）視覚障害の方で点字版調査票が必要な場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

このアンケートの内容などについてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

堺市 市民人権局 市民生活部 生涯学習課

〒590-0078 堺市堺区南瓦町3番1号

電話 072-228-7631【直通】 FAX 072-228-0371

E-mail: shogaku@city.sakai.lg.jp

1. 生涯学習活動への関わりについてお聞きします。

問1. 「生涯学習」という言葉から、どのようなことを思い浮かべますか(○は3つまで)。

1. 生涯にわたって行う学習活動
2. 趣味・教養を高めること
3. 仕事上の知識・技能を身につけること
4. 生活を楽しみ、心を豊かにする活動をする事
5. 高齢者の生きがいを充実すること
6. 市や府の講座や講習会に参加して学習すること
7. 民間のカルチャースクール・スポーツクラブなどで学習すること
8. 健康・体力づくりをする事
9. 仲間をつくり、相互に学び合い高め合うこと
10. 社会の変化に対応するために学ぶこと
11. 地域活動の中で実践的に取り組みながら学ぶこと
12. その他(具体的に: _____)
13. わからない

問2. 現在、生涯学習活動を行っていますか(○は1つ)。

1. 行っている



次ページの問3へお進みください。

2. 行っていない



6ページの問10にお進みください。

問2で「1. 行っている」を選ばれた方にお伺いします。

問3. 現在、行っている生涯学習活動はどれですか（〇はいくつでも）。

1. 地域活動・ボランティア・NPO活動に関する事
2. 文化・芸術・教養・趣味に関する事
3. スポーツ・レクリエーション・健康づくりに関する事
4. 仕事上の知識・技術・資格の取得に関する事
5. 社会的課題に関する事（高齢社会・環境・人権・まちづくりなど）
6. パソコン・インターネットなどに関する事
7. 子育て・教育に関する事
8. その他（具体的に： _____）

問4. その生涯学習活動をどのような方法で行っていますか（〇は3つまで）。

1. 本・雑誌・新聞
2. インターネット・携帯電話
3. テレビ・ラジオ
4. 通信教育・放送大学
5. 大学・専門学校の公開講座
6. 市や府の講座や講習会
7. 民間のカルチャースクール・スポーツクラブなど
8. グループ・サークル・団体などの仲間→以下の（付問）にお答え下さい。
9. その他（具体的に： _____）

問4で「8.グループ・サークル・団体などの仲間」を選ばれた方にお伺いします。

（問4付問）そのグループ等は、どのような活動をしていますか
（〇はいくつでも）。

1. 地域づくり・ボランティア活動
2. 子育て支援・教育支援（学校支援）活動
3. 歴史・郷土史について学ぶ活動
4. 文化・芸術活動
5. スポーツ・レクリエーション・野外活動
6. 自然保護・環境美化活動
7. 技術や資格を身につける活動
8. その他（具体的に： _____）

引き続き、問2で「1. 行っている」を選ばれた方にお伺いします。

問5. その生涯学習活動を行っている場所はどこですか（〇はいくつでも）。

1. 自宅

2. 公共の屋内外施設 → 以下の(付問)にお答えください。

3. 民間の屋内外施設

4. 山、海、野原などの野外

5. その他(具体的に:)

→ 問5で「2. 公共の屋内外施設」を選ばれた方にお伺いします。

(問5付問) それは、どのような公共施設ですか（〇はいくつでも）。

1. 公民館

6. 図書館

2. 体育・スポーツ施設

7. 地域会館

3. 博物館、資料館

8. 大学・専門学校

4. 小学校・中学校・高校

9. 保育所、幼稚園、その他の子育て施設

5. 福祉会館、保健福祉センター、

10. その他

老人福祉センター

(具体的に:)

問6. 問5で選んだ施設はどこにありますか（〇はいくつでも）。

1. 区内

2. 堺市内

3. 堺市以外の大阪府内

4. 大阪府外

5. その他(具体的に:)

引き続き、問2で「1. 行っている」を選ばれた方にお伺いします。

問7. 現在、生涯学習活動を行っている目的は何ですか（〇は3つまで）。

1. 教養を高めるため

6. 余暇を楽しむため

2. 健康の維持・増進のため

7. 社会の変化に対応するため

3. 自己充実や生きがいづくりのため

8. 誰かの役に立ちたいため

4. 仕事に必要な知識や技術を身につけるため

9. 地域や社会の課題を解決するため

5. 仲間をつくり、相互に学び合い高め合うため

10. その他

(具体的に:)

11. 特に目的はない

引き続き、問2で「1. 行っている」を選ばれた方にお伺いします。

問8. 生涯学習活動で身につけた知識や技能や経験は、どのような場面で活かしていますか（〇はいくつでも）。

- | | |
|---------------------------------|--------------------------|
| 1. 趣味の活動に活かしている | 7. ボランティア活動に活かしている |
| 2. 健康づくりに活かしている | 8. 地域での活動に活かしている |
| 3. 学業や学校生活で活かしている | 9. 仲間づくりや友達づくりに活かしている |
| 4. 仕事や就職で活かしている | 10. 生活の潤いや生きがいづくりに活かしている |
| 5. 資格の取得に活かしている | 11. その他 |
| 6. 学習やスポーツ、文化活動などの
指導に活かしている | (具体的に:) |
| | 12. 特に活かしていない |

引き続き、問2で「1. 行っている」を選ばれた方にお伺いします。

問9. 生涯学習活動を行う上で、手に入れた情報がありますか（〇はいくつでも）。

- | | |
|--------------------------|------------------------------|
| 1. 講座や催し物についての情報 | 6. グループ・サークルの活動内容について
の情報 |
| 2. 指導者や講師についての情報 | |
| 3. リーダーについての情報 | 7. ボランティアの活動内容についての情報 |
| 4. 活動の相談窓口についての情報 | 8. その他 |
| 5. 施設の内容や利用方法について
の情報 | (具体的に:) |
| | 9. 特にない |

この設問は、問2で「2. 行っていない」を選ばれた方にお伺いします。

問10. 現在、生涯学習活動を行っていないのはなぜですか（〇は3つまで）。

1. 時間に余裕がない
2. 金銭的な余裕がない
3. 身近に活動の場がない
4. 家族や職場など周囲の理解が得られない
5. 一緒にする仲間がいない
6. 必要な情報(内容、費用、場所等)が不足している
7. 人間関係がわずらわしい
8. 身体への負担が大きい
9. 世話を必要とする家族(小さい子どもや高齢者など)がいる
10. 必要性を感じない
11. 身近に指導者がいない
12. 何をしてもいいかわからない
13. その他(具体的に:)
14. 特に理由はない

2. あなたが今後行ってみたい生涯学習活動についてお聞きします。

現在、「生涯学習活動を行っている方」及び「行っていない方」全ての方にお伺いします。

問 11. 生涯学習活動として行ってみたいと思っていることはありますか
(○はいくつでも)。

1. 地域活動・ボランティア・NPO活動に関すること
2. 文化・芸術・教養・趣味に関すること
3. スポーツ・レクリエーション・健康づくりに関すること
4. 仕事上の知識・技術・資格の取得に関すること
5. 社会的課題に関すること(高齢社会・環境・人権・まちづくりなど)
6. パソコン・インターネットなどに関すること
7. 子育て・教育に関すること
8. その他(具体的に:)
9. 特にない

問 12. どのような方法で生涯学習活動を行いたいですか (○は3つまで)。

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| 1. 本・雑誌・新聞 | 7. 民間のカルチャースクール・スポーツクラブ |
| 2. インターネット・携帯電話 | など |
| 3. テレビ・ラジオ | 8. 仲間としているグループ・サークル・団体など |
| 4. 通信教育・放送大学 | 9. その他 |
| 5. 大学・専門学校の公開講座 | (具体的に:) |
| 6. 市や府の講座や講習会 | 10. 特にない |

問 13. 生涯学習活動をする場合、学習や活動がしやすい時間帯はいつですか
(○はいくつでも)。

1. 平日の午前
2. 平日の午後
3. 平日の夜間(午後6時以降)
4. 土曜日の午前
5. 土曜日の午後
6. 土曜日の夜間(午後6時以降)
7. 日曜・祝日の午前
8. 日曜・祝日の午後
9. 日曜・祝日の夜間(午後6時以降)
10. その他(具体的に:)
11. 活動したいが時間がとれない

1. 区内のみ
2. 堺市域内のみ
3. 大阪府内
4. その他（具体的に： ）

1. 広報さかい
2. ポスター・チラシ・パンフレット
3. 回覧板・掲示板
4. テレビ・ラジオ
5. 新聞・雑誌・タウン情報誌
6. 友人・知人
7. インターネット・SNS(twitter、facebook、LINE、instagram 等)
8. その他(具体的に:

	1 大いに 満 足	2 満 足	3 あまり 満足して いない	4 全く 満足して いない
1. 学習情報の提供・相談	1	2	3	4
2. 学習支援ボランティアの養成・支援	1	2	3	4
3. 大学・企業などと連携した学習機会の提供	1	2	3	4
4. 学習活動ができる環境	1	2	3	4
5. スポーツなどを通しての健康づくり	1	2	3	4

問 17. あなたのライフステージ*からみて、次にあげる生涯学習活動の支援にどれほど満足されていますか（それぞれについて○は1つ）。

* 人間の一生における幼年期・児童期・青年期・壮年期・老年期などのそれぞれの段階。
 家族については新婚期・育児期・教育期・子独立期・老夫婦期などに分けられる。

	1 大いに 満 足	2 満 足	3 あまり 満足して いない	4 全く 満足して いない
1. 親のまなびへの支援	1	2	3	4
2. 子どもの成長を支えるまなびの支援	1	2	3	4
3. 若者の育ちの支援	1	2	3	4
4. 就労者や育児をおこなっている人の 支援	1	2	3	4
5. シニア世代の学習支援	1	2	3	4

問 18. 生涯学習活動を通して人びとの交流を広げるために、次にあげる項目について、どれほど満足されていますか（それぞれについて○は1つ）。

	1 大いに 満 足	2 満 足	3 あまり 満足して いない	4 全く 満足して いない
1. 今ある生涯学習施設の有効活用	1	2	3	4
2. 新たな学習の場の創出	1	2	3	4
3. 電子情報(ICT)を活用した学習の場	1	2	3	4
4. 地域における交流の場	1	2	3	4
5. 世代間の交流の場	1	2	3	4

問 19. 次の1～5の課題に対して、生涯学習で学ぶ必要性を感じますか（それぞれについて○は1つ）。

	1 大いに 必 要	2 必 要	3 あまり 必要ない	4 全く 必要ない
1. 平和と人権を尊重する意識の醸成	1	2	3	4
2. 安全・安心な生活のありかた	1	2	3	4
3. 堺の歴史文化や伝統産業	1	2	3	4
4. 持続可能な環境への取り組み	1	2	3	4
5. 各区の課題に応じた学習	1	2	3	4

問 20. 堺市では“まなび”を通じて、次世代につながる社会やまちをつくることをめざしています。そのためには、どのような学び方が必要だと思いますか（○は2つまで）。

1. さまざまな体験を通して学ぶ参加体験型手法で学ぶ
2. 現実的な課題に実践的に取り組みながら学ぶ
3. 継続的な学びのプロセスをもって学ぶ
4. 多様な立場や世代、または市域を超えた人たちと学ぶ
5. 主体性をもって学ぶ
6. 学習や活動に関わる人たちと互いに学び合う
7. その他(具体的に:)
8. わからない

問 21. 市の生涯学習施策について、ご提案やご意見があればお書きください。

[illegible]

4. あなた自身のことについてお聞きします。

アンケート結果の分析に必要ですので必ずお答えください。

アンケートの分析以外の目的には使用いたしません。

F 1. 性別をお答えください。

1. 男性 2. 女性

F 2. 平成 28 年 4 月 1 日現在の満年齢を数字でご記入ください。

 歳

F 3. どこにお住まいですか（○は1つだけ）。

- | | |
|-------|-------------------------------------|
| 1. 堺区 | 5. 南区 |
| 2. 中区 | 6. 北区 |
| 3. 東区 | 7. 美原区 |
| 4. 西区 | 8. その他(具体的に:) |

F 4. 主な職業は何ですか（○は1つだけ）。

1. 自由業・自営業
2. 勤め人(フルタイム)
3. 勤め人(パートタイム、アルバイトなど)
4. 家事専業(主婦・主夫)
5. 学生
6. 無職
7. その他()

F 5. 現在お住まいの場所に何年間お住まいですか（○は1つだけ）。

1. 1年未満
2. 1年以上5年未満
3. 5年以上10年未満
4. 10年以上20年未満
5. 20年以上

F 6. いっしょにお住まいのご家族の構成は何ですか（○は1つだけ）。

1. 単身（一人暮らし）

2. 夫婦のみ

3. 二世帯世帯（親と子など）

4. 三世帯世帯（祖父母と親と子など）

5. 四世代世帯（祖父母と親と子と孫）

6. その他（具体的に：

） 以下の（付問）にお答えください。

→ F 6 で 3 ～ 6 を 選 ば れ た 方 に お 伺 い し ま す 。

（F 6 付問） いっしょにお住まいのご家族に未就学児（小学校へ入学して
いない乳幼児）はいらっしゃいますか（○は1つだけ）。

1. いる

2. いない

アンケート調査は以上になります。

～ ご協力ありがとうございました ～

アンケート調査の結果報告書は堺市ホームページへ掲載するとともに、
市役所の市政情報センター及び各区の市政情報コーナーへ配架します。

記入もれがないか、ご確認のうえ、同封の返信用封筒に入れ、封をして、
切手を貼らずに6月20日（月）までにポストにご投函ください。